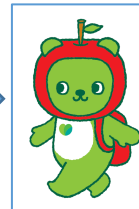


大阪 Report リポート



長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol. 29 (2024. 10. 1)

長野県 PR キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

関西の今<トピックス>

● <2025 年大阪・関西万博> 開幕まであと半年 <https://www.expo2025.or.jp/>

- ・「超早割 1 日券」購入者を対象としたパビリオンやイベントの事前予約抽選への応募受付が始まった（～10/6）。前売り入場券はインターネットで「万博 ID」を登録し、専用サイトで購入できる。
- ・万博の目玉として「火星の石」の展示を発表。南極観測隊が発見した世界最大級の火星由来隕石でラグビーボール大。保管する国立極地研究所では「ご神体」と呼ばれ、一般公開は初めて。
- ・会場の最寄り駅となる大阪メトロ中央線の「夢洲（ゆめしま）駅」が来年 1 月 19 日開業予定と大阪市が発表。会場につながる唯一の鉄道ルートで、多い日で約 25 万人の利用を見込む。

● <観光> 関西国際空港が開業から 30 年、神戸空港は国際化に向けたチャーター便

- ・8 月訪日客は 293.3 万人で 8 月では過去最高。中国 74.5 万人、韓国 61.2 万人で、上位 2 か国で約半数近く。神戸市では日中韓の観光担当大臣会合が開催され、2030 年までに、3 か国間を相互に訪れる観光客を 4,000 万人まで引き上げる目標を掲げた共同宣言を採択した。
- ・インバウンド需要の増加を受けて、関係自治体や財界等で構成する関西 3 空港懇談会で合意した神戸空港の国際化について、2025 年春に初の国際チャーター便として大韓航空がソウル(仁川)を結ぶ路線の就航を発表。一方、関西国際空港は開港から 30 年を迎えた。2023 年の外国人旅客数は 1,301 万人で、日本では成田空港に次ぐ国際空港として定着。

● <産業・経済他> グラングリーン大阪が先行開業

- ・「関西最後の一等地」と呼ばれる JR 大阪駅北側の再開発区域「うめきた 2 期(グラングリーン大阪)」が先行開業した。東京ドームとほぼ同じ大きさのターミナル駅直結では世界最大規模となる都市公園「うめきた公園」には、広大な芝生と噴水公園が広がり、子供たちや家族連れが遊び、寝そべっている姿が見られる。公園を取り囲むように商業施設やオフィス・ホテル・交流施設等も開業または順次開業する。企業や大学のビジネス創出を支援する拠点「JAM BASE(ジャムベース)」や情報発信を担う「VS.(ヴイエス)」も開業。オフィス棟にはクボタや塩野義製薬が本社を移転する予定。関西の新たな拠点が誕生。
- ・関西電力がアメリカ大手のサイラスワンとの合併で、大容量の電子データを処理する「ハイパースケールデータセンター(HSDC)」を京都に建設すると発表。2027 年操業開始予定。データセンター事業に今後約 10 年で 1 兆円以上を投資して、各地で新設を進める計画。



大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

● 観光情報センターのディスプレイに大町市で開催している「北アルプス国際芸術祭 2024」が登場！

- ➡大町市の協力で、9 月からセンター入口のディスプレイを変更。国内外のアーティストによる大町市の自然や風土を生かしたアート作品が集結する「北アルプス国際芸術 2024」を「水・木・土・空」をコンセプトにした作品の写真紹介など立体的な展示で PR。



●「安曇野 SunSun マルシェ in ららぽーと甲子園」(9/7-8 : ららぽーと甲子園)

➡安曇野市主催、採れたてのスイートコーンを直送販売。

安曇野市長と安曇野の農産物を応援するキャラクター「みずん」も登場。

初日は用意した 400 本が 30 分で完売する人気ぶり。ららぽーと甲子園内にある「上高地あずさ珈琲」とコラボした特産品が当たるプレゼント抽選会やカフェでの特別メニューの安曇野特産「わさびごはん」の提供は 10 月 20 日まで開催中



●「ぶどう三姉妹®・りんご三兄弟®をトップセールス」
(9/9 : 大阪市中央卸売市場)

➡阿部知事と全農長野運営委員会の神農会長が、市場のセリに合わせて、旬を迎える「ぶどう三姉妹®」と「りんご三兄弟®」のトップセールスを実施、フルーツ王国長野をアピール



●「軽井沢フェスティバル&軽井沢 VISIT in 大阪」
(9/11 : 大阪駅前地下街ディアモールティーズスクエア
12 : OS ビル 1 階北側 OS 広場イベントスペース)

➡軽井沢町主催、避暑地・軽井沢が大阪駅近で魅力を PR。ぶどう等の果樹や野菜などの農産物を販売する「軽井沢マルシェ」や「軽井沢大抽選会」、軽井沢霧下野菜®のプレゼントなどで大勢の客で賑わった。



●「須崎市ぶどう販売フェア」(9/12 : 天神橋筋二丁目商店街)

➡須崎市主催、「フルーツハリウッド」のブランドで関西でも人気の国内有数のぶどうの産地・須坂市の旬のシャインマスカット、ナガノパープルや加工品等を販売 P R



●「北陸新幹線整備促進シンポジウム in 関西」(9/17 : グランフロント ナレッジシアター)

➡3月に金沢-敦賀間が延伸開業した北陸新幹線、さらに大阪までの全線開業に向けた機運醸成のシンポジウムが開催(主催: 関西広域連合・関西連など)され、約 160 名のオンライン視聴者を含む約 420 名が参加した。トークセッションでは時間短縮効果だけでなく、新たな交流圏や経済圏の拡大、インバウンドの周遊、信州などのリゾートへのアクセス向上など、期待される効果は極めて大きいとの発言もあった。



★「神戸空港 FDA 就航5周年記念 青森/岩手/長野 秋の味覚フェア」
(開催中・9/2-10/31：神戸ポートピアホテル)

～神戸空港から FDA の直行便が就航する3県（青森・岩手・長野）の“秋のうまいもん”が大集合。ホテル内の9つのレストランがランチやディナーで食材を使ったメニューを提供。郷土の味満載のブッフェや信州プレミアム牛ステーキ、笹寿司、りんごのアフタヌーンティーセットなど、長野の味覚も盛りだくさん～



★「日本列島心のふるさと観光展」

(10/4-18：JR 北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してPRコーナーに出展、秋の信州の魅力をポスターとパンフレットでPR～



★「県産ぶどう試食・販売会」

(10/5：天神橋筋二丁目商店街 いこいの広場)

～JA 全農長野と連携して旬のぶどうやきのこ等のPRと販売を実施、長野県生まれの赤色ぶどうクイーンルージュの試食アンケートも実施～



★「秋の信州フェア」

(10/10：大阪駅前第1ビル地下2階イベントスペース)

～秋の味覚の旬のぶどう（シャインマスカット・クイーンルージュ）やりんご、栗子餅などを中心に信州の特産品を販売～



★「楽園信州移住セミナー」(10/12：シティプラザ大阪)

～「働き方、暮らし方～移住後の仕事、どうしよう?～」をテーマに信州くらしの魅力を伝えるセミナーと個別相談会を開催～



★「脱炭素経営を加速するセミナー」～長野県木曾町の官民連携の事例や「木曾おんたけウェルネスラボ」の取り組みを紹介～

(10/17：大阪駅 AP イノゲート 11F)

～長野県木曾町の開田高原ヘルスツーリズム協議会と(一社)おんたけウェルネスラボ主催企業や関係者を対象に、「脱炭素経営の最新戦略と実践のヒント」をテーマに基調講演や森林を活用した脱炭素化を進める木曾町の取組の紹介、交流会などを予定～



★「京都女子大学 藤花祭」(11/2-4：京都女子大キャンパス)

～学園祭に参加、観光物産やUIターン就職など長野県の魅力をPR、牛乳パン、栗やくるみのスイーツなどを販売予定、長野県PRキャラクター・アルクマも登場、一般の方の来場も歓迎～



